



2025年度 文化財保存全国協議会第55回福山大会

テーマ 群集墳の保存と活用～芦田川流域の文化遺産を考える～

日時:2025年6月22日(日)

会場:広島県立歴史博物館(地下講堂) 定員250人

〒720-0067 広島県福山市西町2-4-1

JR福山駅(山陽本線、山陽新幹線)下車 徒歩5分

自動車の場合は、博物館北側に有料駐車場があります。

*地下講堂への入場は無料です。展示を見学される場合は、入館券をお買い求め下さい。

【日程】

・開場 9:00

・開会挨拶 9:30-9:35 文全協代表委員・福山大会実行委員長

・講演① 9:35-10:30 「草戸千軒町遺跡の発掘調査とその後」
鈴木康之 氏(県立広島大学 名誉教授)

休憩 (10分)

・講演② 10:40-11:35 「福山地域における砂留群の構築と保存活動」
向井厚志 氏(福山市立大学 教授)

・和島誠一賞表彰式 11:35-11:50

昼食 (70分) ※地下講堂を含め博物館内で食事はできません

・シンポジウム 「群集墳の保存と活用～御領古墳群の将来像を探る～」

趣旨説明 13:00-13:05 福山大会実行委員

基調報告 13:05-13:45 「古墳時代群集墳の調査研究の過去・現在と展望」
森岡秀人 氏(奈良県立橿原考古学研究所 共同研究員)

報告① 13:45-14:10 「御領古墳群と御領の古代ロマンを蘇らせる会の活動」
端本てる子 氏(御領の古代ロマンを蘇らせる会 代表)

休憩 (10分)

報告② 14:20-14:45 「津山市日上畝山古墳群の保存と活用(県指定史跡)」
小郷利幸 氏(津山弥生の里文化財センター 主任)

報告③ 14:45-15:10 「特別史跡岩橋千塚古墳群と地域・学校・博物館」 堂々川6番砂留
萩野谷正宏 氏(和歌山県立紀伊風土記の丘 学芸課長)

報告④ 15:10-15:35 「赤色立体地図及びQGIS等高線図から古墳を探す」
曳野律夫 氏(本庄考古学研究所 代表)

休憩 (5分)

質疑・討論 15:40-16:25 「御領古墳群の将来像を探る」

・閉会挨拶 16:25-16:30 文全協代表委員

事前申込み不要。会員でなくても参加できます。

資料代:800 円程度
当日会場でお求め下さい

JR 福山駅 福山城口(北口) から西へ 400m
山陽自動車道 福山東・福山西インターから約 20 分
山陽自動車道 福山 SA スマートインターから約 15 分

御領古墳群

画像提供:御領の古代ロマンを蘇らせる会

草戸千軒町遺跡

画像提供:広島県立歴史博物館

